## デュルバルマブ+PEM/CBCDA

1コース期間: 21日

所要時間: 約3時間40分

ルート	Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度	投与時間	d1
主管	1	生食 50mL ★ルートキープ用		div	200mL/h	15min	0
	2	生食 250mL デュルバルマブ 1500mg※	1500mg/body (Wt30kg以下:20mg/kg)※	div	250mL/h	60min	0
	3	生食50mL		div	全開		0
	4	生食100mL デキサメタゾン 4.95mg パロノセトロン 0.75mg ホスネツピタント 235mg		div	200mL/h	30min	0
	5	生食100mL ペメトレキセド【 ]mg/body	500 mg∕ m <sup>*</sup>	div	600mL/h	10min	0
	6	生食100mL		div	200mL/h	30min	0
	7	5%ブドウ糖液 250mL カルボプラチン【 】mg/body	AUC=5	div	250mL/h	60min	0
	8	生食50mL		div	200mL/h	15min	0

## コメント

※デュルバルマブ:体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg(体重)とする。

非小細胞肺癌における術前・術後補助療法の場合、ペメトレキセド、カルボプラチンは1~4コースまでデュルバルマブに併用し、術前に投与する。 linfusion reaction をみとめた場合は、次コースより前投薬として解熱鎮痛薬(アセトアミノフェン 500mg)などの追加を考慮する。

嘔気コントロール不良時 Day2~3:DEX4mg 1日1回 朝食後内服(注射の場合は3.3mg)

ペメトレキセド初回投与の7日以上前から、葉酸として1日1回0.5mgを朝食後に連日経口投与する。(抗がん剤投与中止22日まで続ける) 本剤初回投与の7日以上前に、ビタミンB12として1回1mgを筋肉投与する。その後、ペメトレキセド投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごとに1回投与する。